

燕労災病院の理念

◎働く人々と、地域の人々のために最善の医療を目指します。

病院の基本方針

◎安全で質の高い医療の提供を目指します。

◎勤労者の健康管理を支援します。

◎医療に関する教育・研修を支援します。

◎地域の人々の健康を守り、福祉に寄与します。

目次:

*着任の挨拶	1
*市民・勤労者医学講話開催	2
*看護フェア開催	3
*外来診療科別担当医師表	4

燕ろうさいつうしん

【 着任の挨拶 】

内分泌代謝内科 北澤 勝

2017年4月より糖尿病・内分泌・代謝内科医師として赴任しました北澤勝です。月曜日、火曜日、金曜日の外来診療のみの勤務となりますが、糖尿病、高血圧、脂質異常症、その他内分泌疾患を中心に力の限り診療に取り組んで参ります。県央地域の皆様、よろしくお願い致します。

新潟市に生まれ、学生生活は新潟市で送りました。2008年に新潟大学医歯学総合病院で内科研修医として勤務を始め、2010年から糖尿病・内分泌・代謝内科医として修行を積んできました。上越市、長岡市、新潟市と全県を股にかけて働き、医師として10年目を父の出身地である県央地域、燕労災病院で働ける事を嬉しく思っております。

糖尿病が強く疑われる人は950万人、糖尿病の可能性が否定できない人が1100万人。併せて2050万人にも及ぶ国民病とも言える『糖尿病を持ち生活している患者さん』は県央地域にも沢山いらっしゃいます。合併症の予防のために、日夜治療に取り組む姿は、日本全国共通です。糖尿病治療が患者さんの負担とならず、自分の思い・希望を捨てること無く、患者さんが前向きに治療に取り組んで行けるように燕労災病院の診療スタッフで丸となって診療にあたっていきます。

『糖尿病を持ち生活している患者さん』と書きました。これは、私達が診療において常に大切にしている言葉です。私達は病気の治療をしているのではなく、『糖尿病を持つ患者さんの人生のサポートをしている』と、常に自分に言い聞かせています。患者さんの人生を大切にするため、診察では色々な質問をします。『お住まいはどちらですか？』、『お家では何人暮らしですか？』、『お仕事は何をされていたのですか？』。皆さんの大切にしていることを教えて下さい。その中から皆さんに最適な治療を探して、提供していきたいと思っています。

当院では、医師、看護師、管理栄養士を始めとして、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士も積極的に糖尿病診療チームに加わってくれています。様々な視点から患者さんのサポートが可能ですので、何でもご相談下さい。スタッフ一同、笑顔でお待ちしております。

【 着任の挨拶 】

神経内科 樋口 陽

今年4月に神経内科に着任しました樋口陽(ひぐち よう)と申します。

富山県出身で、初期研修修了後4年間長野県で内科医として地域医療に携わりました。その後2013年に新潟大学脳研究所神経内科に入局、昨年度までは佐渡総合病院に勤務していました。神経内科医としてはまだまだ駆け出しで、至らぬところも多いと思いますが、日々精進して行きます。

神経内科は高齢化の進んだ現代社会で非常に多岐にわたって期待されている分野ではないかと思っております。

代表的な疾患は脳卒中です。当院にはほぼ毎日何らかの脳卒中の入院がありますが、この地域は開業の神経内科・脳外科の先生が多くおられ、ある程度診断がついた後に紹介していただくので非常に助かっています。病棟スタッフは脳卒中の患者様、特に高齢者のケアに関してはかなり習熟して一人ひとりの状態に応じたケアを行っていますし、リハビリスタッフも優秀で大変頼りになります。この地域は1世帯当たりの人数が比較的多く、ご自宅に帰れる人が多い印象がありますが独居やご夫婦のみの家庭も多いので、実情に即した療養計画を心がけるようにしています。

高齢社会の中でもう一つ大きく神経内科に診断・治療を期待されている病気は認知症だと思います。当院はMRI、脳血流SPECTなどの検査を迅速・手軽に行うことができる病院です。認知症の中には治療可能なものがありますので、見逃さぬよう注意深い診療を心がけています。

神経内科医としては地域の難病の方のケアも大切な仕事です。患者様に寄り沿う医療を心がけたいと思います。

日本全体で高齢化が進んでいますが、この地域は製造業・農業が中核産業であるためか、男女とも年配になってもご自分の仕事を持っておられる方が多い印象があります。診療を通じて一人ひとりの方がたとえ病気になっても自分らしい人生を生きていけるお手伝いができればと考えています。

【 市民・勤労者医学講話を開催しました 】

5月2日(火)18時30分から病院外来ホールにて、当院の循環器内科副部長 中村 彰 医師による市民・勤労者医学講話「高血圧について」を開催しました。

・ 血圧とは？

酸素や栄養を全身の組織に運ぶ血液が、血管を流れるときに血管(動脈)の壁に及ぼす圧力のこと。心臓が収縮して血液を送り出したときの血圧(収縮期血圧)と、心臓が拡張して血液を取り込んだときの血圧(拡張期血圧)があります。

・ なぜ血圧は高くなるのか？

- ①心臓の送り出す血液量が増えると高くなります(心拍出量増加)
- ②血管が狭くなったり弾力がなくなったりすると高くなります(末梢血管抵抗増大)

・ なぜ血圧が高いといけないの？

血圧が高い状態が続くと、脳、心臓、腎臓などの血管を傷めて重大な障害を起こしやすくなります。

脳の血管障害…脳梗塞、脳出血

心臓の血管障害…狭心症、心筋梗塞

腎臓の血管障害…腎硬化症

・ 高血圧になりやすい生活習慣

主に塩分のとり過ぎがあげられます。他に肥満、運動不足、喫煙、過剰な飲酒、ストレスなどが関係しています。

・ 高血圧の診断基準と望ましい血圧

診察室血圧 140/90mmHg以上

家庭血圧 135/85mmHg以上

	診察室血圧	家庭血圧
若年者 中年者 前期高齢者	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満
後期高齢者	150/90mmHg未満	145/85mmHg未満
糖尿病患者 慢性腎臓病患者	130/80mmHg未満	125/75mmHg未満
脳血管障害患者 冠動脈疾患患者	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満



・ 高血圧の治療

食事療法

塩分の多い食品を減らし、カリウムや食物繊維の多い野菜・果物・魚などの食品をとります。また、適正体重を維持できるようにカロリーを摂取します。

運動療法

息切れせず、少し汗ばむくらいの運動を一回 30～60 分、週 3 回以上行います。少し速い歩行が基本です。

薬物療法

血流量を減らす薬や血管を広げる薬などを服薬します。決められた量、回数を守ることが大切です。お茶・ジュース・牛乳などでは薬の効果が変わってしまう場合があるので水で飲むのが一番です。自己判断で薬の減量・中止をしてはいけません。薬を飲んで何か異常を感じたらすぐに主治医に連絡しましょう。

高血圧治療は心血管病の発症・進展・再発を抑制し、これらの病気による死亡を減少させることにつながります。普段から血圧が高いと感じている方は、医師に相談したり生活習慣を見直すなどして健康的な血圧の管理に努めましょう。

【 看護フェアを開催しました 】

5月12日は「看護の日」です。燕労災病院では、看護の日を含む週を看護週間として院内外で看護フェアを毎年開催しています。今年も院内イベントを5月10日、院外イベントを5月13日に百円ショップなんじゃ村前にて行いました。体脂肪測定、血圧測定、骨強度測定、血管年齢測定、健康相談、栄養相談、AED体験などを行い、今年も多くの方々にご来場いただきました。参加された方からは、「健康に気を付けるきっかけになる」「栄養士さんや看護師さんから色々お話を聞けてよかった」などの声をいただき好評でした。

今後もこうした活動に取り組み、地域の皆様にとって身近に感じてもらえる病院でありたいと思います。



血管年齢測定



骨強度測定



血圧測定



外来ロビー



なんじゃ村

燕労災病院 外来診療科別担当医師表

平成29年4月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)	林 正周(呼吸器)	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)
	2診	岩崎 友洋(消化器)	小方 則夫(消化器)	森 ゆか理(消化器)	岩崎 友洋(消化器)	森 ゆか理(消化器)
	3診	樋口 渉(血液)	-	-	樋口 渉(血液)	-
	4診	-	伊藤 友美(腎・透析)	森岡 良夫(腎・透析)	-	森岡 良夫(腎・透析)
	5診	北澤 勝(内分泌)	北澤 勝(内分泌)	安山 浩信(血液・一般)	-	北澤 勝(内分泌)
	新患	小方 則夫	樋口 渉	丸山 佳重/諏訪 陽子	安山 浩信	有田 将史
	睡眠時無呼吸 外来	-	-	-	-	丸山 佳重(呼吸器) (13:30~)
神経内科	1診	下畑 亨良	関根 有美	眞島 卓弥	樋口 陽	眞島 卓弥
	2診	眞島 卓弥	樋口 陽	関根 有美	関根 有美	笠原 壮
	新患	下畑 亨良 眞島 卓弥	関根 有美 樋口 陽	眞島 卓弥 関根 有美	樋口 陽 関根 有美	眞島 卓弥 笠原 壮
循環器内科	1診	宮北 靖	富田 幸治	宮北 靖	中村 彰	中村 彰
	2診	-	宮北 靖	中村 彰	富田 幸治	-
	新患	-	宮北 靖	中村 彰	富田 幸治	-
外科	1診	中塚 英樹	二瓶 幸栄	中塚 英樹	二瓶 幸栄	二瓶 幸栄
	2診	沢津橋 孝拓	中塚 英樹	沢津橋 孝拓	-	沢津橋 孝拓
	新患	中塚 英樹 沢津橋 孝拓	二瓶 幸栄 中塚 英樹	中塚 英樹 沢津橋 孝拓	二瓶 幸栄	二瓶 幸栄 沢津橋 孝拓
	ストーマ外来	-	-	-	-	第2・4週 (8:30~12:15予約のみ)
整形外科	1診	-	金井 朋毅	-	木島 靖文 (第1.3.4.5週)	-
脳神経外科	1診	小池 俊朗	小池 俊朗	野澤 孝徳	小池 俊朗	吉田 誠一
	新患	小池 俊朗	小池 俊朗	野澤 孝徳	小池 俊朗	吉田 誠一
皮膚科		土田 裕子(午前)	-	-	出口 登希子(午前)	酒井 あかり(午前)
泌尿器科		-	-	安藤 徹(第2.4週) (14:00~)	金井 利雄 (予約のみ)	-
眼科		飯川 龍(午前)	末武 亜紀	中枝 智子(午前)	佐々木 亮(午前)	青木 朗子(午前)
耳鼻咽喉科		大学医師 (13:30~)	-	-	-	大学医師 (午前)
リハビリテーション科		-	真柄 彰	-	-	-
放射線科	診断室	高野 徹	大学医師(午後)	高野 徹	大学医師(午後)	高野 徹
	リニアック	-	丸山 克也(午後)	-	笹本 龍太	塩井 美希(午後)
心臓血管外科		佐藤 征二郎 (14:00~)	-	-	-	-
人間ドック		-	-	小方 則夫(第1・3・5週) (一般ドック)	小方 則夫 (一般ドック)	小池 俊朗 (脳ドック)
リエゾン精神科 (院内からの紹介患者様のみ)		須貝 拓朗 (14:00~)	-	-	-	-

【受診に際しては、以下にご注意ください】(受付時間 8:30~11:00)

- 内科：糖尿病・内分泌外来は、患者様の受診制限(お願い)をさせていただいております。
- 整形外科：予約患者様のみとなっております。
- 泌尿器科：水曜日(第2・4週、午後診察)の受付は、15:00までとさせていただきます。
- 眼科：10:30までの受付とさせていただきます。また、初めて受診される方は、他医療機関からの紹介患者様のみとさせていただきます。
- 耳鼻咽喉科：月曜日の受付は、15:30までとさせていただきます。
- 心臓血管外科：予約患者様のみとなっております。
- リエゾン精神科：院内からの紹介患者様のみとなっております。